

様々な動きが見られた1-5月のスイスの株式市場

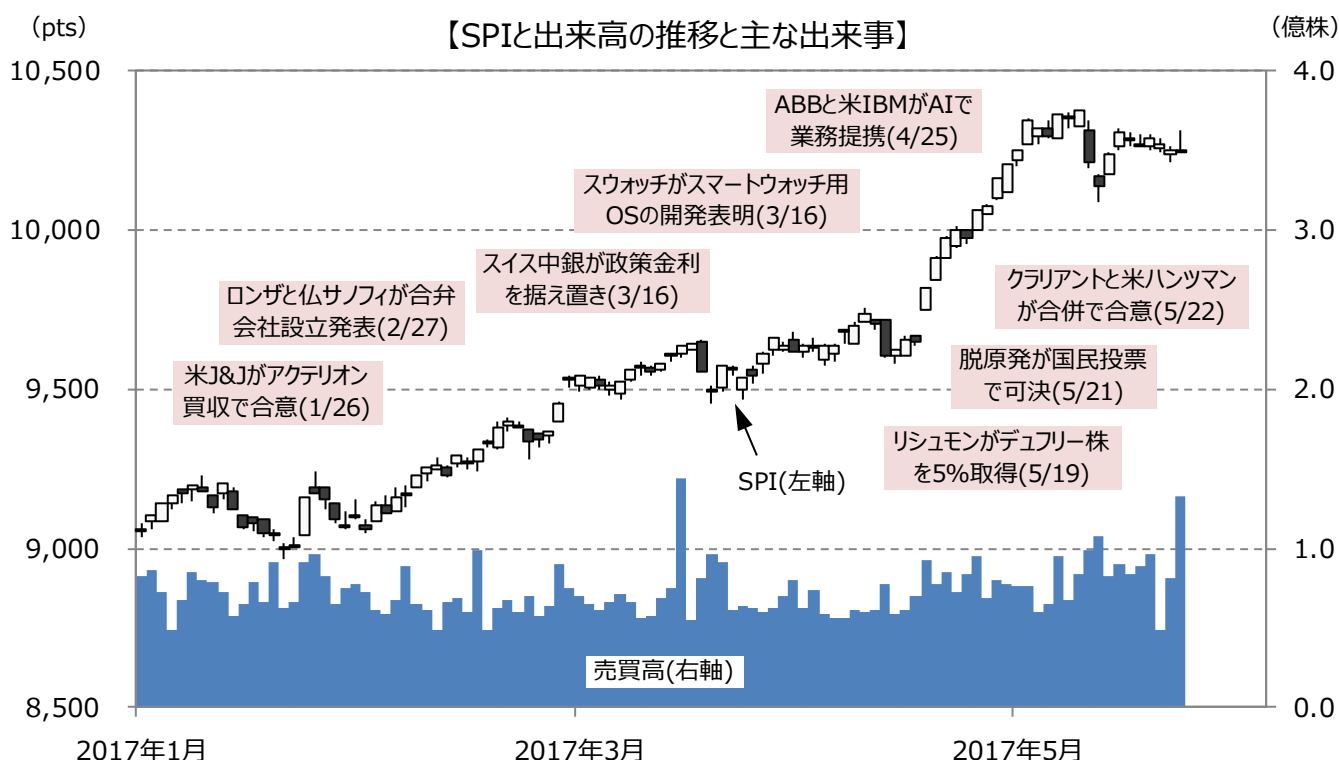
2017年のSPI（スイス・パフォーマンス指数）は英国がEU（欧州連合）から強硬離脱するとの懸念を背景に上値の重いスタートとなりましたが、欧州経済の予想を上回る回復や政治リスクの後退などを好感する形で4月に指数算出開始以来の最高値を更新しています。この間、マーケットでは企業業績以外にも様々なニュースが流れました。

1月26日に米医薬品・日用品大手J&J（ジョンソン・エンド・ジョンソン）は製薬会社アクテリオンの買収について両社の取締役会で全会一致で合意したと発表しました。買収価格は300億ドルでJ&Jは「買収は両社の株主に多大な価値をもたらすだろう。調整済み1株利益、売上高や利益の加速に早期につながると見込んでいる」としています。

一方、3月16日に時計大手スウォッチ・グループは完全なデータ保護機能を備え、消費電力が極めて少なく、また定期的なアップデートの不要なスマートウォッチ用のOS（基本ソフトウェア）を2018年までに開発して「ティソ」ブランドで展開する方針を表明しました。この動きは米アップルの「ウォッチOS」や米グーグルの「アンドロイドウェア」に対抗するための措置です。

また、4月25日に重電大手ABBは製品検査の自動化および精度向上や発電・電力需給のパターン予知を用いたスマートグリッド運用・メンテナンスの最適化などに米IBMの「ワトソン」の産業向けAI（人工知能）や機械学習の経験を活用してお客さまが第4次産業革命の恩恵を享受できる強力なソリューションを創出していくと発表しています。

この様な中、5月22日に化学大手クラリアントと米同業ハンツマンは株式交換により2017年末までの完了を目指して合併することで合意しました。今回の合併により株式時価総額で約140億ドルの巨大化学品メーカーが誕生することになります。これらの前向きな攻めの企業活動は、スイスの株式市場の魅力を高める要因の一つになると考えられます。



出所：Bloombergより作成

期間：2017年1月3日～2017年5月31日

※後述の「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

Sompo Japan Nipponkoa Asset Management Co., Ltd.

[投資信託をお申込みに際しての留意事項]

| 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。
また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

| 投資信託に係る費用について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%（税込み）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保金 上限0.7%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	信託報酬 上限2.052%（税込み）
その他の費用等	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認ください。

※当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧ください。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第351号
加入協会／一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のご利用にあたっての注意事項

- ◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。
- ◆投資信託は、主として値動きのある証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。
- ◆当資料に記載されているグラフ・数値等は過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡しますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断ください。